

令和7年度 第2回柿崎区地域協議会 次第

日 時：令和7年5月20日（火） 午後6時30分
場 所：柿崎コミュニティプラザ 305～307 会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 会議録署名委員の指名

4 報告事項

- (1) 令和7年度における柿崎区新保育園整備事業の概要について資料 1
- (2) 柿崎区小学校の統合に関する取組方針及び今後の予定について資料 6

5 自主的な審議

- (1) 柿崎区地域協議会 各委員会の取組状況について資料 2 ～ 資料 4
- (2) 頸北地区地域協議会委員合同研修会について資料 5

6 その他

(1) 会議の開催日程について

① スポ×まちプロジェクト

日 時：令和7年5月28日（水） 午後6時30分
場 所：かきざきドーム

② 頸北地区地域協議会委員合同研修会

日 時：令和7年6月14日（土） 午後1時30分
場 所：柿崎コミュニティプラザ 305～307 会議室、303 会議室、市民活動室

③ 第3回柿崎区地域協議会

日 時：令和7年6月17日（火） 午後6時30分
場 所：柿崎コミュニティプラザ 305～307 会議室

7 閉 会

柿崎区新保育園整備事業の概要

1 新保育園整備事業の概要

- (1) 予算事業名 : (仮称) 柿崎区新保育園整備事業
 (2) 令和7年度予算額 : 49,299 千円
 (3) 令和7年度取組 : 柿崎区内における4保育園を統合し、新たに保育園を整備するため、昨年度実施した測量調査等の完了を受け、**園舎等の設計業務に着手** ➤➤ 詳細な施設規模、機能及び整備スケジュール等の検討
 (4) 今後の取組予定 : **令和8年度中に建設敷地内の柿崎体育館を除却**するとともに、**園舎の建築工事等に着手**する予定

2 新保育園の施設配置イメージ (案)



- ◎ 令和7年度に着手する園舎等の設計業務と合わせ、詳細な施設規模等を検討するため、施設配置イメージ (案) についても変更となる可能性があります。

3 今後の取組

- (1) 園舎等の設計業務の実施に当たっては、保護者や地域の皆さんの意見等もお聴きしながら、進めていきます。
 (2) 柿崎体育館の廃止に関する地域協議会への説明及び諮問は、新保育園の整備スケジュールの詳細が整理できた段階で行います。

《参考》新保育園の整備スケジュール (案)



第 7 回ネットワーク柿崎 会議記録

日 時	令和 7 年 4 月 15 日（火） 20:40～21:50	出席者	佐藤達弥委員長、石田委員、蓑輪委員 吉井会長、滝澤委員
場 所	柿崎コミュニティプラザ 305 会議室		
記録者	石田委員	欠席者	金子委員
標 題	ネットワーク作成に向けた意見集約について		
第 6 回会議で、ネットワーク確立に向け協議した 3 案に関し、滝澤委員にも加わってもらい意見交換を行いました。 主な議題： 1 ネットワーク案の確認 案 1：新たにネットワーク運営組織を作り、地元メンバーを中心に運営する 案 2：AMBITION にジモ活 Base 柿崎版の作成を依頼する 案 3：柿崎まちづくり振興会のホームページを改装し、活用する 2 意見 ○ 柿崎まちづくり振興会、柿崎観光協会、コネクト柿崎の 3 つの発信元（ホームページ）がある中で、新たに団体を起こすことは適当でないように思う。 ○ 自作でプラットフォームを構築することは可能だが、専門家でないため技術的な課題や継続管理が難しく現実的ではない。 ○ SNS（Instagram、Facebook など）を活用することで、コストを抑えつつ、タイムリーな情報発信が可能。 3 今後の取組計画と役割分担について確認 ○ 地域独自の予算事業を申請する場合、8 月末までに計画書の提出が必要。 ○ 専任管理担当者の必要性、継続的な運営体制の確立について、継続して協議することとした。 決定事項： ○ ホームページの活用方法は、既存の柿崎まちづくり振興会のサイトと連携する方向も検討する。 ○ SNS での試験運用を実施したいが、制限が厳しい。 ○ 次回会議へ向けて、具体的な資料を作成する（石田委員）。 ※ 第 8 回会議の開催日程は調整中。 ・ 内容：柿崎まちづくり振興会への提案内容の精査。			
以 上			

第 5 回スポ×まちプロジェクト 会議記録

日 時	令和 7 年 4 月 30 日（水） 18:30～19:37	出席者	佐藤昌貴委員長、坂木委員、山川委員
場 所	柿崎コミュニティプラザ 3 階 市民活動室		
記録者	佐藤昌貴委員長	欠席者	小関委員、滝澤委員
標 題	意見交換を行うスポーツ団体と日程等について		
1 協議結果 ・意見交換を行うスポーツ団体の検討を行った。 →第 1 候補（3 組織） 柿崎テニスクラブ、柿崎ミニバスケットボールクラブ、頸北ベースボールクラブ →第 2 候補（3 組織） はまなすチーム、柿崎野球スポーツ少年団、柿崎ソフトテニスクラブ ・上記のうち、意見交換会に参加いただける 3 団体程度と意見交換会を行う。 ・意見交換会を希望する日時 →日時：5 月 28 日（水）午後 6 時 30 分 会場：かきざきドーム 控室 出席者：出席いただけるスポーツ団体の関係者 佐藤昌貴委員長、小関委員、坂木委員、滝澤委員、山川委員 2 主な意見 ・柿崎区内に限られた活動をしている団体が少なくなっているので、広域的に活動している団体を優先に意見交換を行う。 ・意見交換に際しては、限られた人の意見に偏らないように、ワークショップ形式で行う。 ・委員は、事前にワークショップに係る質問を 5 月 12 日までに所定の様式に記載して事務局に提出する。 3 今後のスケジュール等 ・別紙スケジュール表のとおり ・関係団体との意見交換や調査を行う際に注意したい点も確認した。 【日程について】 例年 4 月～6 月は、新年度や各種事業、イベントが多く、各団体の代表者は各事業の役員であることが多いため、意見交換や調査等を行っても出席率が下がる傾向にあるという意見をお聞きした。相手があることから、今後、関係者との意見交換を行う場合は、注意したい。			
以 上			

令和7年度 スポ×まちプロジェクト 自主的審議事項実施スケジュール表

1. 全体スケジュール

スポ×まちプロジェクトは、柿崎総合運動公園を魅力あるスポーツ集中エリアにするために以下の全体スケジュールに沿って、審議を行います。

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
現状把握 の年	解決方法 検討の年	実施可能性 検討の年	成果発表 の年

2. 年間スケジュール

令和7年度において、当プロジェクトは下記スケジュールに沿って、審議を行います。

- 4月 … スポーツ団体との意見交換会開催に関する協議
(団体の選定、連絡調整の方法、日程等)
- 5月 … スポーツ団体との意見交換会
- 6月 … 意見交換会結果の分析、まちづくりチームになる可能性がある団体の探索
(まちづくりプロデューサー、コーディネーター、ファシリテーターなど)
- 7月 … まちづくりチーム候補との意見交換会開催に関する協議(～10月まで)
(候補との連絡調整の方法、日程等)
- 11月 … まちづくりチーム候補との意見交換会(～1月まで)
- 2月 … 令和7年度実施結果のとりまとめ

柿崎山岳会活動参加記録

記録：「米山薬師を守る会」佐藤

2025/04/20 登山道整備、観音起こし

1 参加人数 柿崎山岳会：14名(男性8名 女性6名) 地域協議会：1名

2 活動時間 午前8時～午前11時

3 活動内容

○下牧ベース～薬師堂までの登山道整備

- ・倒木の処理
- ・登山道を塞ぐ枝の伐採

○観音起こし…石が重くて大変な作業だった。人手が必要。

2025/05/08 山頂トイレ組み立て作業

1 参加人数 ・柿崎山岳会：14名 ・柏崎山岳会：5名
 ・三牧建設：3名 ・柿崎区総合事務所職員：1名
 ・柿崎区観光協会職員：1名 ・地域協議会：2名(吉井、佐藤)

2 活動時間 午前8時～午後2時30分

3 活動内容

○山頂トイレ組み立て作業

- ・資材運搬…避難小屋からトイレまで人海戦術で運搬
- ・トイレの組み立て
- ・バクテリアの投入
- ・手洗い場と掃除用の水の配管
- ・トイレ収納庫整備
- ・避難小屋の清掃

○登山道の倒木の撤去、枝払い…下山時

- ・チェーンソーで伐採後、登山道外に撤去

課 題 等

- ・「観音起こし」は、山岳会会員のみで作業。「トイレ組み立て」では、参加人数だけでも柿崎山岳会で半数以上を占めた。作業手順の把握、実働はほとんどが両山岳会の会員が行った。柿崎山岳会のメンバー抜きで来年度以降の作業は不可能ではないか。
- ・「観音起こし」「トイレ組み立て作業」等は、今後数年、山岳会の現会員の力を借りながら教えを請い、数年かけて次に伝えていくしか方法は見つからない。その際、山岳会の元会員には、講師として相応な報酬が必要。また、来年度以降これらの活動を主導するのは、どこになるのか。
- ・両日共に作業をスムーズに行うことができたのは、登山道の整備や鎖の取り付け、冬囲い外しなどを事前に行ってくださった会員のおかげである。市から山岳会への委託業務を今後、誰がどのように担っていくのか。「観音起こし」「トイレ設置作業」以上に難しい問題である。
- ・仕事をリタイアして登山を始める人は比較的多い。手伝いたいという声も聴く。60代を想定しながらボランティアを募れば比較的協力を得られると思う。

しかし、ボランティアを募集、連絡、集約等を、誰がどのように行うかが課題。

令和 7 年度 頸北地区地域協議会委員合同研修会

◎当日の役割分担

- ・ 受付： _____
- ・ 研修会の司会進行： _____
- ・ 情報交換会の司会進行： _____

目的

柿崎区、大潟区、頸城区、吉川区の地域協議会委員が一堂に会し、共通のテーマによる研修を行うとともに、日ごろの活動状況などについて情報交換することを目的に開催します。

日時

令和 7 年 6 月 14 日(土) 13 時 30 分～17 時まで

会場

柿崎コミュニティプラザ 305～307 会議室、303 会議室、市民活動室

第 1 部 研修の日程

時間	内 容
13:30～13:40 (10 分)	開会の挨拶 柿崎区地域協議会 会長
13:40～14:20 (40 分)	地域自治推進プロジェクトの取組について 説明者 上越市総合政策部 地域政策課
14:20～15:05 (45 分)	グループ討議
15:05～15:45 (40 分)	グループ討議の意見を発表
15:45～16:00 (15 分)	休憩
16:00～16:55 (55 分)	地域政策課との意見交換
16:55～17:00 (5 分)	閉会の挨拶 大潟区地域協議会 会長

第 2 部 情報交換会の日程

時間	内 容
17:30～17:35 (5 分)	開会の挨拶 頸城区地域協議会 会長
17:35～19:25 (110 分)	情報交換
19:25～19:30 (5 分)	閉会の挨拶 吉川区地域協議会 会長

柿崎区小学校の統合に関する取組方針 及び今後の予定について



令和7年5月 上越市教育委員会教育総務課
柿崎区総合事務所

これまで、柿崎区児童の望ましい学習環境の整備について、小学校や保育園の保護者の皆様と意見交換会を重ねてまいりました。そして、令和7年3月には、柿崎区にお住いの皆様を対象とした住民説明会を開催し、統合について概ねご理解いただきました。また、今年度4月には全小学校のPTA総会や保育園の保護者総会等で住民説明会の結果を報告し、今後の予定や市の取組方針についてお伝えしてご理解をいただきました。

1 取組方針

教育委員会では、これまでの保護者アンケートや、意見交換会の結果を踏まえた「柿崎小学校、上下浜小学校及び下黒川小学校を統合する。」「校舎は柿崎小学校の校舎を使用する。」「上下浜小学校及び下黒川小学校を柿崎小学校に編入統合する。」との取組の方向性を保護者の皆様や地域の皆様に説明し、出席された皆様から概ねご理解をいただきました。

市では、これまでの取組の経過を踏まえて、柿崎区小学校における望ましい学習環境を整えるための取組方針を以下のとおりとします。

**上下浜小学校及び下黒川小学校を柿崎小学校に編入統合する。
統合時期は令和9年4月を目標とする。**

※ 統合に向けた校舎環境整備計画等も含むため統合時期は目標としてお示ししています。

2 柿崎区におけるこれまでの主な取組と経過

- 下黒川小学校区で、保護者や地域との意見交換会の開始(平成30年～)
- 下黒川小学校・下黒川保育園保護者アンケートの実施(令和4年)
 - 「統合したほうがよい」約5割 「現状のままでよい」約3割未満（無回答を除く割合）
- 上下浜小学校で保護者や地域との意見交換会開始(令和4年～)
- 柿崎小学校で保護者や地域との意見交換会開始(令和5年～)

令和6年の主な取組経過 ※ 地域協議会、町内会長連絡協議会、学校運営協議会には随時報告

- 各小学校区で、保育園と小学校保護者へ説明会と意見交換会実施(4～7月)
 - 「3校同時統合に賛成」の意見が多数
 - 統合に向けた具体的な説明をしてほしいと要望を受けた
- 柿崎区全小学校・全保育園保護者アンケート実施(10月)
 - 「統合に賛成」:71.3% 「統合に反対」:1.9% 「不明・未提出」:26.8%
 - 3校同時統合を進めてほしいという意見が大多数(回答者の96.3%が賛成)
- アンケート結果を踏まえた保護者意見交換会(12月)
 - 「柿崎小学校、上下浜小学校及び下黒川小学校を統合し、柿崎小学校の校舎を使用する。」という方向で意向を確認
- 各保育園と小学校保護者へ教育委員会の取組の方向性と統合方式について説明(3月)
- 柿崎区住民説明会の実施(3月)

3 柿崎区小学校統合の概要（予定）

【市の取組方針】	上下浜小学校及び下黒川小学校を柿崎小学校に編入統合する。
【統合予定日】	令和9年4月1日
【通学方法】	・公共交通機関の利用を検討し、活用できない場合はスクールバスを検討します。随時、説明します。 ・いずれの場合も料金はかかりません。
【交流活動等】	・統合までの準備期間に、学年ごとや全校での交流活動を計画し、児童の交流を図ります。 ・教職員もそれぞれの学校や児童の様子について情報交換を行い、交流活動に生かしたり、新たな友達づくりを支援したりできるよう連携します。
【学校組織等】	・PTA や後援会などの組織について調整を行い、一体感の醸成と円滑な移行を図ります。
【その他】	・統合が正式に決まったのち、統合実行委員会を設置し、必要な協議を行います。 ・各校の教職員が連携し、それぞれの学校の特色ある教育をどのように取り入れていくか、新たな教育課程について協議します。

4 今後の主な予定

5月	・地域協議会及び、柿崎区町内会長連絡協議会で報告
6～7月	・地域協議会に諮問 ・柿崎区全世帯におたより配布
8月以降	・統合実行委員会設置予定（統合に向けた協議や調整を開始） ・交流活動開始（2学期以降）

【参 考】 今後の児童数の推移（令和7年5月1日現在）

学校名	柿崎小							上下浜小							下黒川小						
学 年	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	4	5	6	計
令和7年度	27	27	43	27	33	35	192	10	6	9	15	11	11	62	6	12	8	6	12	9	53
令和8年度	37	27	27	43	27	33	194	8	10	6	9	15	11	59	1	6	12	8	6	12	45
令和9年度	24	37	27	27	43	27	185	8	8	10	6	9	15	56	5	1	6	12	8	6	38
令和10年度	20	24	37	27	27	43	178	6	8	8	10	6	9	47	6	5	1	6	12	8	38
令和11年度	20	20	24	37	27	27	155	7	6	8	8	10	6	45	3	6	5	1	6	12	33
令和12年度	15	20	20	24	37	27	143	6	7	6	8	8	10	45	6	3	6	5	1	6	27
令和13年度	11	15	20	20	24	37	127	5	6	7	6	8	8	40	1	6	3	6	5	1	22

学校名	柿崎小+上下浜小+下黒川小						
学 年	1	2	3	4	5	6	計
令和7年度	43	45	60	48	56	55	307
令和8年度	46	43	45	60	48	56	298
令和9年度	37	46	43	45	60	48	279
令和10年度	32	37	46	43	45	60	263
令和11年度	30	32	37	46	43	45	233
令和12年度	27	30	32	37	46	43	215
令和13年度	17	27	30	32	37	46	189

※表の色付きは複式学級相当の児童数

※R8年度以降の児童数は、R7年5月1日現在の住民基本台帳の人数から推計（附属小、特別支援学校、校区外等へ通学する可能性のある児童を含む）